

鉄と鋼

Journal

Japan



主 要 目 次

わが国のばね鋼の進歩発展について.....	2059
鉄鋼圧延および加工技術の高速化について.....	2065
鉄鋼精錬プロセスの歴史的発展を熱力学的に類比しながら 将来を展望すると.....	2079
高温超電導酸化物のケミカルプロセッシング (I) 一固相プロセスと気相プロセス.....	2089
信用表面処理鋼板の現状と今後の動向.....	2097
回転電極法によるチタン合金粉末の製造.....	2108
調湿炭部分装入法による乾留均一化の検討.....	2116
水および水銀中へ吹き込まれたガスジェットのコア長さ.....	2124
浴中ジェットの底叩き現象におよぼす制御板の効果.....	2131
Fe-Cr-Ni 系鉄高濃度領域における液相面および固相面の計算.....	2137
熔融 Al ₂ O ₃ および Ti ₂ O ₃ の表面張力と密度.....	2144
粘塑性構成式による高灰素低合金鑄塊の熱応力解析.....	2152
結晶集合組織に基づく薄鋼板の変形特性の予測.....	2159
塩化物浴鉄めっきへの隔膜電解プロセスの適用.....	2167
Ti 合金の電子論に基づく結合次数と塩酸水溶液中における 活性腐食速度との関係.....	2175
素粉末混合 Ti-6Al-4V 合金の疲労特性に及ぼす微視組織の影響	2182
高 Cr フェライト系耐熱鋼の長時間加熱脆化と Lavas 相析出に 及ぼす Si および Mo の影響.....	2190
鋼中硫黄の発光分光分析における炭素、珪素およびマンガンの影響	2198

NO. 12
VOL. 76
DEC. 1990

鉄 鋼 協 会

Iron and Steel Institute of Japan

1-1-1 Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan